

# 総務政策常任委員会資料(当初)

令和3年3月9日(火)

会 計 管 理 局

## 財務会計システム運営管理費 (財務会計システム及び財務総合システムの再構築)

会 計 課

### 1 事業の目的・背景

財務会計システム及び財務総合システムが利用する基本ソフトウェアのメーカーによる保守サポートが令和6年6月末で終了するため、最新版の基本ソフトウェアを利用したシステムとすることにより、セキュリティを確保し、システム障害による業務停止等のリスクを低減する。

### 2 事業の概要

- (1) 予算額 417,980千円 (債務負担行為限度額 443,981千円)
- (2) 財源 一般財源
- (3) 事業期間 令和3年度から令和4年度まで
- (4) 事業内容
  - ・次の2つの基幹システムを統合して再構築を行う。

#### ①財務会計システム (会計課所管)

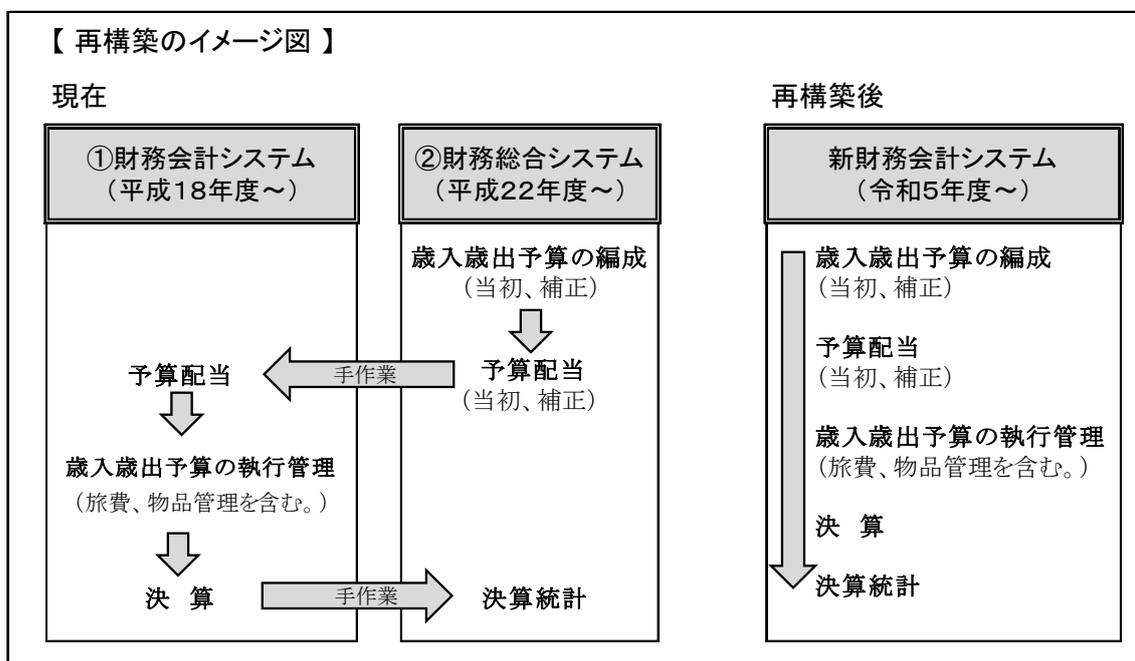
処理業務：歳入歳出予算の執行管理、旅費、物品管理、決算等

利用対象：知事部局、県議会事務局、教育庁、県立学校等の職員 約6,000名

#### ②財務総合システム (財政課所管)

処理業務：歳入歳出予算の編成、予算配当、決算統計等

利用対象：知事部局、県議会事務局、教育庁、各種委員会の主に本庁職員



### 3 事業の効果

- (1) 県公金の出納管理業務に係る信頼性が引き続き高いレベルで確保される。
  - ・財務会計システムの利用実績 (令和元年度の一般会計及び特別会計の歳出決算額) 約8,008億円 (一日あたり約33億円)
- (2) 予算編成から決算統計まで一貫したシステムとなり、事務の効率化が図られる。
  - ・システム相互間のデータ連携に係る手作業が不要となる。

## 令和3年度 当初予算案

### ○債務負担行為

(議案第1号関係)

追 加

事 項	期 間	限 度 額
(会 計 課) 財務会計システム運営管理費	令和3年度から 令和4年度まで	千円 443,981

《令和3年2月定例県議会提出議案(令和3年度当初分) 13ページから抜粋》